

令和 8 年度

業 務 番 号 繰 第 9 9 4 8 号

..... 柵手倉橋線道路改良道路概略検討 業務委託

特 記 仕 様 書

1. 設計図書に対して質問がある場合は 青森県三八県土整備事務所道路施設課 あてに
質問書を 入札執行日6日前 の 12時00分 までに提出して下さい。
(質問書送付先FAX番号 : 0178-27-4715)
2. 回答書は 入札執行日4日前 の 12時00分 までにFAXで回答します。
(上記1. 及び2. の日数には、土日及び祝祭日は含みません)
3. 回答は、質問書を提出した会社を含め全社に通知します。
4. 上記以外の方法による質問・問い合わせ等は、ご遠慮願います。
【電話やメール、直接来訪をされての質問・問い合わせには、一切お答えできません】

..... 三戸郡新郷村 大字西越 地内

青森県三八県土整備事務所

第 1 章 総 則

第 1 条 共通仕様書等の適用

本業務の施行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先する。

第 2 条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日
2. 履行期限 令和 8 年 1 2 月 2 5 日

第 3 条 照 査 技 術 者

本業務については照査技術者を配置すること。

第 4 条 打ち合わせ等

設計業務着手時、設計業務の主要な区切り及び設計業務完了時において行う打ち合わせは、3 回とする。設計業務の主要な区切りは、調査員と協議の上、決定とする。

なお、設計業務着手時及び設計業務完了時の打ち合わせには、管理技術者及び照査技術者が立ち合うものとする。

第 5 条 設 計 業 務 計 画

本業務における業務計画書は、第 1 回打ち合わせ後、速やかに提出するものとする。

第 6 条 資 料 の 貸 与

貸与する図書及びその他の関係書類は下記のとおりとする。

道路台帳平面図
平成 26 年度 繰第 9948 号 柵手倉橋道路改良道路概略設計業務委託
令和元年度 繰第 9942 号 柵手倉橋道路改良道路予備設計業務委託

第 7 条 履 行 報 告

受注者は、契約書第 1 5 条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、調査職員に提出するものとする。

第 8 条 「参考資料」

特記仕様書の外に提示する「参考資料」は、指名参加業者の迅速な見積もりに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意して下さい。

第 2 章 業 務 内 容

第1条 設 計 条 件

設計条件は、下記のとおりとする。

工 種 作 業 条 件

p 5, 6 の業務内容のとおりとする。

第2条 B I M / C I M の活用について

本業務は、「青森県県土整備部所管土木事業における B I M / C I M 活用実施要領」に基づき、受注者の希望により 3 次元モデルを活用できるものとする。

3 次元モデルの活用を希望する場合は、業務受注後、調査職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。

費用は、発注者が必要と認めるものに限り設計変更の対象とする。

第3条 その他

- － 1) 完成検査の予定については、実施予定の前月15日までに予定日を調査職員に報告のこと。
- － 2) 色彩等の景観の検討については、青森県景観条例に基づき、「青森県公共事業景観形成基準」及び「青森県景観色彩ガイドプラン」を遵守しなければならない。
- － 3) 防犯に配慮した環境の検討については、「防犯に配慮した設計ガイドライン」を遵守しなければならない。
- － 4) 「青森県リサイクル製品の認定及び使用の推進に関する条例」（青森県リサイクル製品認定制度）第9条第1項の規定により制定された、「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」を遵守しなければならない。
- － 5) 受注者は、受注者及び下請負者等に対して暴力団員等による不当介入があった場合は、発注者及び警察へ報告・通報しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。
- － 6) 本業務は、ウィークリースタンス等の実施対象業務である。実施にあたっては、「県土整備部発注設計業務等におけるウィークリースタンス等の実施について」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むものとする。

＜整備企画課 HP＞

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

- － 7) 本業務では、情報共有システムを利用することを原則とする。
なお、システムの利用に適さない場合は、調査職員との協議によりシステム利用の対象外とすることができる。

情報共有システム利用基準 ＜整備企画課 HP＞

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html>

第3章 成果品

第1条 成果品の提出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。

1. 報告書

(1) 電子媒体 (CD-ROM)1部

(2) 紙媒体 (簡易なファイルにとじたもの、図面含む)1部

2. その他

(1) 現地調査写真集部 (報告書電子媒体に含む)

.....
.....
.....

設計業務等に関する提出書類一覧表

(1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	業 務 工 程 表	契 約 後 14 日 以 内	1	3 条
建設管理課	管 理 技 術 者 通 知 書	契 約 後 遅 滞 な く	1	10 条
調査職員	業 務 履 行 報 告 書	毎月 1 回、調査職員の指定日	1	15 条
調査職員	完 成 届	業 務 を 完 了 し た と き	1	32 条
調査職員	業 務 成 果 引 渡 書	引 渡 の と き	1	32 条
調査職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	33 条

(2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
建設管理課	照 査 技 術 者 通 知 書	設計図書で定められている 場合、契約後遅滞なく	1	11 条
建設管理課	管理(照査)技術者変更通知書	変 更 の 都 度	1	10 条・11 条
調査職員	貸 与 品 借 用 書	貸 与 時	1	16 条
調査職員	貸 与 品 返 還 書	返 還 時	1	16 条
調査職員	履行期間の変更請求書	変更を必要とするとき	1	23 条
調査職員	部 分 使 用 同 意 書	発注者が部分使用を請求したとき	1	34 条
調査職員	指定部分に係る(又は、引渡 部分に係る)業務完了報告書	設計図書に定められた期日	1	38 条

(3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	業 務 計 画 書	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1	1112 条
調査職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	(契)2 条 (仕)1110 条他

(4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	条 項
調査職員	担 当 技 術 者 届	担当技術者を定めた場合	1	1109 条
調査職員	担 当 技 術 者 変 更 届	そ の 都 度	1	1109 条
調査職員	照 査 報 告 書	業 務 完 了 後	1	1108 条
調査職員	身 分 証 明 書 交 付 願	必 要 な 時	1	1116 条
調査職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	1132 条
調査職員	新 技 術 活 用 計 画	NETIS 登録技術の活用を希望するとき	1	1139 条
調査職員	活 用 効 果 調 査 票	業 務 完 了 後	1	1139 条
調査職員	生 産 性 向 上 提 案 書	後段階の設計において 一層の生産性向上の検討の 余地が残されている場合	1	1209 条

別添 業務内容

(1) 単点測量（現地作業・図面等作成）

道路台帳図に基づき、設計条件に必要な1点標高を測定し平面図に反映させる。

(2) 設計計画

業務の目的・趣旨を把握したうえで、業務内容を精査し、業務計画書を作成する。

(3) 現地踏査

道路概略検討にあたり、現地踏査及び文献の資料収集を行い、設計に必要となる現地の状況（地形、地質、地物、植生、用排水、土地利用状況及び文化財）の把握・確認を行う。また、居住状況を把握することを目的として、現地調査を実施し、設計におけるコントロールポイントの整理を行う。

(4) 路線選定及び主要構造物計画

当該地域の自然、社会的条件ならびにコントロール物件を考慮し、設計条件に適合した可能と思われる比較案を選定する。路線選定に際し、路線の平面線形、縦断線形は主要構造物（函渠、擁壁、土工構造物等）、連絡当施設を考慮して計画し、調査職員と協議の上、最適路線を選定する。

また、路線計画上、平面・縦断的コントロールとなる主要構造物について、現地踏査、文献資料等からの形式の選定を行い、概略設計図を作成する。

(5) 設計図及び協議資料作成

(2)～(4)までの計画をふまえ、以下の図面及び関係機関への協議資料を作成する。

- a) 平面図
- b) 縦断図
- c) 標準断面図
- d) 横断図

(6) 概算工事費算出

比較案それぞれに対し、青森県県土整備部設計業務等共通仕様書 第1211条設計業務の成果(5)に基づき概算工事費を算定する。なお、概算用地補償費の算定もあわせて行う。

(7) 照査

照査計画に基づき、照査を実施する。

(8) 報告書作成

業務の成果として、青森県県土整備部設計業務等共通仕様書 第 1211 条設計業務の成果に準じて報告書を作成する。なお、以下の項目について解説し、とりまとめて記載した設計概要書を作成する。

- 1) 計画の経緯
- 2) 計画地域の現況
- 3) 計画条件検討経緯及びその結果
- 4) 当該計画地域の社会的、自然的、文化的、コントロール要因の説明
- 5) 比較路線の選定経緯と最適路線の計画概要及び今後の課題
- 6) その他留意事項